

地域課題解決サポートセミナー

東北財務局 × 財務省理財局（よろず支援）

2025年 1月22日（水） 13:15～16:15（目途）

概要

空き店舗のリノベーション等に積極的な地方公共団体の取組みのご紹介に加え、地元東北で展開されている「地域課題解決型アントレプレナーシッププロジェクト」の制度内容やメリットをご紹介し、地域課題の解決を応援していくセミナーです。

内容

開会挨拶

東北財務局 理財部次長 小山田 英行

第1部 「そうかりノベーションまちづくり」

埼玉県 草加市役所
市長付みらい戦略担当主査兼市長室広
報課主査 安高 昌輝 氏

自治文化部産業振興課リノベーション
まちづくり推進係長 松本 猛 氏

第2部 「地域課題解決型アントレプレナーシッププロジェクト」

東北大学 特任教授 早坂 昌彦 氏

第3部 パネルディスカッション ～過疎地域の空き家・空き店舗問題への対応：起業の力～

ファシリテーター 株式会社大和総研
主任研究員 鈴木 文彦 氏
パネラー 安高氏・松本氏・早坂氏

質疑応答

閉会挨拶

財務省理財局 計画官 伊藤 大輔

お問い合わせ先：東北財務局理財部融資課 TEL 022-263-1111
内線（3074、3077）

会場・申込方法は
裏面をご確認ください

講師紹介

(登壇順)

埼玉県 草加市役所
市長付みらい戦略担当主
査兼市長室広報課主査

やすたか まさき
安高 昌輝 氏

「地方公務員アワード2024」受賞（関東で唯一）

2011年草加市役所入庁。2013年市民税課所属時に新しい調査方法を発案し、その結果、毎年5000万円以上の税収のベースアップに成功。2017年産業振興課所属時には9つのリノベーション案件事業化に関わり、草加のリノベーションまちづくりの成功事例として全国各地から注目を集め、多数の自治体が毎年視察に来る先進自治体へと昇華させた。



埼玉県 草加市役所
自治文化部産業振興課リ
ノベーションまちづくり
推進係長

まつもと たけし
松本 猛 氏

2009年草加市役所入庁。市役所の顔である市民課業務、区画整理業務、生活保護のケースワーカー、子ども達の居場所づくり等に従事。2024年度からはリノベーションまちづくりに携わり、民間主導・行政支援のマインドセットの下、まちに魅力的なコンテンツを創出するため、民間プレーヤーとともに日夜奔走している。



東北大学 特任教授
スタートアップ事業化
センター副センター長

はやさか まさひこ
早坂 昌彦 氏

慶応義塾大学卒業後、通商産業省（現経済産業省）へ入省。自らビジネスのプレーヤーになるため退職し、英国で経営学修士（MBA）を取得。ハウステンボスでは、世界初のロボットが運営するホテル「変なホテル」の企画・開業責任者などを担当。2015年には電力小売事業を手掛けるHTB エナジー株式会社を起業。その後、長崎国際大学国際観光学科の准教授、東日本旅客鉄道株式会社事業創造本部を経て、現在は東北大学のスタートアップ事業化センターにてスタートアップ支援に携わる。



株式会社大和総研
主任研究員

すずき ふみひこ
鈴木 文彦 氏

七十七銀行、財務省出向（東北財務局上席専門調査員）を経て2008年から大和総研。主な著書に『自治体の財政診断入門』（学芸出版社）、『スキーム図解 公民連携パークマネジメント』（同）、日経グローバル「自治体財政改善のヒント」、財務省ファイナンス「路線価でひもとく街の歴史」を連載中。地方公共団体の経営・財務マネジメント強化事業アドバイザー（公営企業関係・公共施設等総合管理計画の見直し）。中小企業診断士。



会場

東北財務局会議室（宮城県仙台市青葉区本町3-3-1仙台合同庁舎B棟）
※対面・オンライン（Teams）のハイブリッド開催
（応募者多数の場合は、通信環境の関係上、録画配信の可能性もあります）

申込方法

参加をご希望の方は、必要事項を明記のうえ、下記メールアドレスまでお申し込みください。

メールアドレス：THZYUUSHIKAOP2@th.lfb-mof.go.jp

表題：【申込】地域課題解決サポートセミナー

本文：①氏名

②所属企業（団体）名

③電話番号

④参加方法（対面またはオンライン）



二次元バーコードからもお申込みできます！
（メール作成画面に遷移します）

申込締切
12月23日(月)
参加費無料